

男女共同参画月間記念行事

ふくいきらめきフェスティバル2013

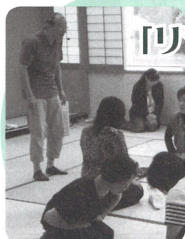
テーマ いつきらめくの? 「今」でしょう!!

開催日: 6月22日 (土) 会場: 福井県生活学習館 (ユー・アイふくい)



「キャラ弁教室」

ずっと興味を持っていたキャラ弁作りができてとっても楽しかったです。(30代・女性)



「リラックス体操」

よく笑って久しぶりに体を動かし、心も体もリラックスできました。(50代・女性)



「パティスタ体験」

簡単にラテアートができて家でも試してみたいと思いました。(20代・女性)



ワークショップ

「女の言い分、男の言い分」



男女70名が「ケンミンまるごと大調査」の資料や寸劇等をもとに、男女の言い分について意見交換しました。男女がお互いの言い分を理解し、思いやる気持ち

ちが大事なことを学びました。(企画委員)



「ボクシングでエクササイズ」

元世界チャンピオン直伝だけあって皆さんエキサイティングされ、たっぷりと汗を流した1時間でした。握手会と記念撮影会もとてもいい笑顔でした。(企画委員)



「デッサン」

出来上がったデッサンを手にした参加者の笑顔は最高でした。(協力委員)



「リンパマッサージで気分アップ」

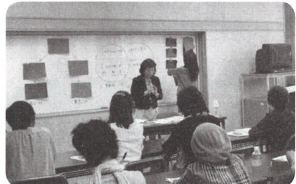
みなさん熱心で、少しでも若く!と意気込んでおられました。終わるころには、皆さんの表情がいきいきとされていました。(企画委員)



「バルーンアート教室」

アップちゃんの巧妙な話術と華麗なアートテクニックで、みなさんに大変喜んでもらえました。(企画委員)

「好感度スタイル実践講座」



“似合う”色を学び、カラーひとつで生き方が楽しくなることがわかりました。洋服選びなどに生かしてショッピングを楽しみたい。(60代・女性)



「チャレンジクラフト教室」

かわいいワッペンができて孫も大満足でした。(60代・女性)



「絵本ライブ」

子どもも自分もとても楽しかった。(30代・女性)

* 大会を振り返って ふくいきらめきフェスティバル実行委員会 *

当初はどこから始めていいのか右往左往していましたが、企画委員の即決力、行動力、結束力で実行でき、有意義な活動をさせていただきました。

企画委員が企画したワークショップ、体験等では申込人数がどのコーナーも定員オーバーするという嬉しい事態も起こり、1000名以上の参加をいただきました。今大会にご尽力くださいました皆さまのお陰で、無事大成功の内に終わることができ厚くお礼申し上げます。(ふくいきらめきフェスティバル企画委員長)



かがやく女性

題字
福井県知事 西川一誠
第35号
発行者
(公財)ふくい女性財団



ふくいきらめきフェスティバル2013



記念講演

「あなたが輝く働き方」～秘訣はワーク・ライフバランス～

講師：小室淑恵 氏 (株式会社ワーク・ライフバランス 代表取締役社長)



講師の小室さんは子育て真っ最中ながら、生産性の高い組織を作るワーク・ライフバランスコンサルティングを多くの企業に提供し、多種多様な価値観が受け入れられる社会をめざして精力的に活動しておられます。どうして日本にワーク・ライフバランスが必要なのか、ワーク・ライフバランスを実現するコツなどを外国との比較データや実践例などを挙げてわかりやすくお話いただきました。

◆長時間労働で仕事の成果が低い日本

日本は60時間以上残業している人の割合が世界一です。でも、労働生産性（労働者一人あたりが生み出す価値・利益）は先進国で最下位です。

◆働き方の見直しに迫られている日本

少子高齢化による労働力人口の減少で、年金を納める人口が減っています。出産を機に仕事をやめる女性が6割おり、出生率向上対策だけではダメです。働きながら子育てすることを応援する両立支援制度は女性のための制度ではなく、国民のインフラを守るため、社会を救うためのものです。

◆介護休業後も働き続けられる組織に

もうすぐ大介護社会に入ります。時間制約のない仕事人間しか活躍できない組織では、制約を持った社員が多くなる10年後は、モチベーションの社員ばかり抱えることになりそうです。顧客の多様化に合わせてスキル・知識を積み上げられるよう、仕事内容や評価方法を見直して、多様な人

材が能力発揮できる組織への変革が求められています。

◆ワーク・ライフバランスのコツ

【職場編】生産性アップにチャレンジ

- ① 成果をあげて定時で帰る。（時間をかければ仕事ができる時代は終わった。）
- ② プレゼンテーション力をつける。（一回で相手を動かす、納得させる。）
- ③ 育児・介護中の先輩をチームで支える。（明日は我が身。）
- ④ 後輩を育て、信じて任せる。（すべてを抱えて残業するやり方はもつ通用しない。）

【家庭編】夫を信じて任せて育てる

- ① 仕事で遅い夫でも、育児・家事参加。
 - ② 仕事に対する価値観を共につくる。
 - ③ 8割は、夫に伝わるようにほめる。
 - ④ 主體的に育児・家事に参加してもらう。毎日やると慣れて、負担感が低い。
- 二人で働き、二人で育児・家事。仕事の悩みも育児の悩みも分かち合うスタイルの確立を。

◆ワークとライフの相乗効果

ライフが充実すれば、人脈・アイデア・スキルが得られて、結果的にワークの質と効率が高まります。ワーク・ライフバランスに積極的に取り組む、勝てる組織と充実した人生をつくっていきましょう。

きらめきフェスティバル2014

日程：平成26年6月22日(日)

場所：鯖江市嚮陽会館

鯖江市で開催!!

企画してほしい講座があったら、教えてね!

財団QRコード



講演の感想

- ・子育てもしっかりしたいけど、仕事も頑張りたい。でもその両立をどうしたらいいのか…と悩んでいた時だったので「時間制約」で考えて、仕事のやり方をまず見直したいと思いました。(30代女性)
- ・社内に出産後、管理職となった人はいないが、話の中で、逆の発想をもてばいいと思った。私が後輩のロールモデルになればいい。(30代女性)
- ・とても分かりやすいお話で、自分の残業を減らし、仕事の能率を上げていきたいという思いになりました。男女共同参画の話では、男として不満を持ってしまうことも多いのですが、今回は納得する点ばかりでした。(20代男性)

公益財団法人 ふくい女性財団

役員紹介

加盟団体以外からも就任されるなど理事体制を大幅に変更しました。（※は新しく就任された方々です。）

理事・監事・相談役		
理事長	松田千鶴子	前JA福井県女性組織協議会 会長
副理事長	※ 田村 洋子	福井県連合婦人会 会長
	齋藤 啓子	さばえ男女共同参画ネットワーク 副会長
専務理事	坪田 達雄	(公財)ふくい女性財団事務局長
理 事	※ 森近 悦治	福井県政策幹
	今富 廣子	福井県生活学習館長
	※ 松田 玲子	国際ソント 福井ソントクラブ会長
	※ 高橋ハルミ	福井県みらい子育てネット母親 クラブ連絡協議会 会長
	※ 高嶋みどり	つるが男女共同参画ネットワー ク 会長
	※ 土肥 正彦	北陸電力(株) 福井支店 総務部長
	※ 進藤久美子	㈱ネスティ 専務取締役
	※ 加藤 晶子	ふくい女性NEXT
	※ 羽田野慶子	福井大学教育地域科学部 人間文化講座 准教授
監 事	三輪 隆三	前福泉信用組合 専務理事
	重久 博子	元 勸ふくい女性財団副理事長
相談役	水上 幸衛	前 勸ふくい女性財団理事長

平成25年度

「男女共同参画社会づくり功労者」

◆内閣総理大臣表彰◆

松田 千鶴子氏

(公益財団法人ふくい女性財団理事長)



ふくい女性財団では、財団法人からの公益財団法人化に取り組んだほか、農業分野では女性の視点を活かした地産地消に尽力するなど、男女共同参画社会の実現に積極的に貢献されたことが認められての受賞です。

◆知事表彰◆

個 人

荒井 紀子 (福井市)
熊谷 和子 (若狭町)
小林三枝子 (永平寺町)
芝 美代子 (小浜市)
橋本勢津子 (勝山市)



団 体

武生男女平等市民研究会 (越前市)

これまで以上に



『働く女性』

を応援します



① 仕事と家庭の両立支援事業

・ファミリーサービスクラブ事業

子どもの預りや高齢者の世話などを会員同士で行う「ファミリーサービスクラブ」の活動を支援します。

ちょっとしたことだけど、誰か手伝ってくれないかな? など困ったことはありませんか? あなたの地域のファミリーサービスクラブに相談してみませんか?

(料金は1時間700円程度。市町の補助が使用できる場合あり。)

・ふくい女性活躍支援センター運営 (新規: 生活学習館委託事業)

キャリア相談員による相談や講座の開催、ネットワークづくりの応援など、女性のキャリアづくりを支援します。

新しいことにチャレンジしたい、再就職したい、キャリアの幅を広げたいと考える女性からの相談をお待ちしています。

・家事支援講座 (新規)

家事の効率化を提案する「美味しい献立材料サービスの紹介セミナー」や男性の家事・育児チャレンジを応援する講座等を企画中です。



② 研修、意識啓発および文化活動事業

・女性活躍支援講座 (新規: 生活学習館委託事業)

女性の就業やキャリアアップ等を支援するための研修として、女性リーダーを育成する研修や働く女性の能力アップ応援講座などを開催します。

～講座予定～

(詳しい内容は財団HPを確認ください)

★キャリアアップ応援講座

「伝える技術」を磨く!

平成25年10月23日(木)、30日(木) 19:00~20:30
平成25年11月2日(土) 10:00~16:00

★ハッピーキャリアセミナー

印象美人のつくり方 (仮題)

平成25年12月8日(日) 13:00~15:30

③ 情報収集・提供事業

・ポータルサイト運用

ふくい女性財団HPでは、女性のチャレンジを応援する、チャレンジサイトや講座の案内をアップしています。


<http://www.f-jhosei.or.jp/>

④ 女性団体活動支援事業 (新規)

・加盟団体の組織強化や活動を応援するため、「組織強化」「啓発活動」などに助成します。

対象: 講演会、交流会等開催、会員増のためのチラシ作成、組織内勉強会開催など

(詳しい内容は財団HPを確認ください)



加盟団体を募集しています!!

もっと輝きたいという女性グループや
団体の皆さんの加入をお待ちしております。

いま輝いています

加盟団体紹介

福井県みらい子育てネット 母親クラブ連絡協議会

当会は、「まちの子は、みんなわが子」を合い言葉に子どもたちの健全育成を願って、地域ぐるみでボランティア活動する組織です。五本の柱を活動目標にあげながら、活動を展開しています。



- 第一の柱：親子や世代間の交流・文化活動
- 第二の柱：児童養育に関する研修活動
- 第三の柱：児童事故防止のための活動
- 第四の柱：児童福祉の向上に寄与する活動
- 第五の柱：日曜等児童館利用活動

これらの五本の柱を基盤として、時代のニーズに応えながら、お互いの親睦をはかり、子育てや地域での問題などをみんなで話し合い、考え、研修や講演会を随時開催して、少しでも子育ての悩みを解決するようになっています。

機関誌の発行も自主的に行っています。本年の目標は、減少したクラブ数に歯止め



をかけ、全員参加を呼びかけ、充実した組織にしたいと思っています。また関係団体との連携も深めるよう努力していきます。

勝山地域 ファミリーサービスクラブ

平成四年に「会員相互の助け合い」の主旨のもと発足し現在にいたり活動しています。

今は少子高齢化の流れのなかで、高齢者の病院への送迎、買い物、家事援助などや、子育て支援では家庭での預り、児童センターへの送迎など単発的に入る依頼にも応えています。

勝山市の特徴は、降雪時に一人暮らし、障害者宅の玄関の除雪を市と委託契約しています。また当クラブの誇れることは、「きらめきフェスティバル」に当初より「わが町自慢コーナー」などへ出店し参加者と交流していることです。

これからも会員が力を合わせ社会の情勢に対応できるよう、活動をすすめてまいりたいと思っています。



いきウーマン

株式会社アイル代表取締役
市橋加奈子さんを訪ねて



平成17年に人材派遣会社を起業。「アイル・アイル」をキャッチコピーに、女性ならではの視点を活かし、現在620社のクライアントと登録者数4765人（うち女性が80%）の会社で成長したアイルの市橋加奈子さんにお話を伺いました。

Q1 企業のきっかけを教えてください。

40歳を前に自分の将来を見つめなおし、本当にこれでいいのかと…。最後の大きなチャレンジと思い、思い切って起業いたしました。

Q2 どんな会社を目指しましたか？

女性をもっと働きやすい環境をつくり、社会に貢献したいと思いました。自分の体験から、働く女性を支援できる会社でありたいと願っています。現在、当社のスタッフは女性7名男性3名です。スタッフの食事会には子連れOKにしています。

女性だからこそ女性の気持ちがわかる。仕事も子育ても家事も抱え込みながら働く女性の気持ちが理解できるのです。

Q3 特に心がけていることは？

アイルは人に携わる会社です。だからこそ、出会い、人と人とのつながりを大切にしています。採用の際、特に大切にしているのは「心」です。当社の企業理念でもあります「仕事を通じて自己成長し豊かな心を育てていく」をモットーに、顧客企業や登録スタッフの皆様、常に最高のサービスと満足を提供することを心がけ「皆様に愛されるアイル」を目指しています。これからも新しい取組みに挑戦して参ります。

編集後記

どの分野でも女性が輝き活躍することを目指している昨今ですが、女性の社会進出には、まだまだ結婚、出産、育児が大きな壁となっているようです。介護を担うのも大部分が女性です。

女性が安心して働くには多くの問題を乗り越えなければならないのが現状です。と同時に「女性の活躍は成長戦略の中核」と強調されています。

夢と希望、そして女性本来の「こころ」を持ちながら輝くことも大切なのではないのでしょうか。

発行者 (公財) ふくい女性財団

〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館(ユニー・アイふくい) 2階
TEL: 0776-41-4254 FAX: 0776-41-4260
E-mail: fujho-zai@iaa.itkeeper.ne.jp
URL: http://www.f-jhosei.or.jp



財団QRコード

笑顔がさわやかな市橋さん。今後ますますの御活躍をお祈りしております。

